

エドモンド・デュラックの挿絵と

彼がデザインした切手

田辺 龍太 (S-3908・東京)

エドモンド・デュラック(Edmund Dulac 1882-1953)は、フランス生まれでイギリスに帰化したイラストレーターです。20世紀の初め、イギリスの印刷技術の全てが注ぎ込まれたという、豪華絵本の作者として名声を得ました。同時期、「不思議の国のアリス」の挿絵画家アーサー・ラッカムに、負けず劣らずの人気だったそうです。清らかで官能的な美しさがあり、凛とした力強さの中に上品な優しさを感じられる、と欧米では今日でも高く評価されています。

豪華絵本の時代が過ぎ去った1930年代、デュラックは舞台芸術やパッケージデザインの世界で活躍しています。そして、1937年から亡くなる1953年まで、多数の切手デザインを手掛けました。切手デザイナーとしての仕事もしていたのです。

本コレクションは、彼の挿絵作品の当時のオリジナル印刷、彼のデザインによる切手および使用例等を示しています。

エドモンド・デュラックの挿絵 と 彼がデザインした切手

エドモンド・デュラック(Edmund Dulac 1882-1953)は、フランス生まれでイギリスに帰化したイラストレーターです。20世紀の初め、イギリスの印刷技術の全てが注ぎ込まれたという、豪華絵本の作者として名声を得ました。同時期、「不思議の国のアリス」の挿絵画家アーサー・ラッカムに、負けず劣らずの人気だったそうです。清らかで官能的な美しさがあり、凛とした力強さの中に上品な優しさを感じられる、と欧米では今日でも高く評価されています。

豪華絵本の時代が過ぎ去った1930年代、デュラックは舞台美術やパッケージデザインの世界で活躍しています。そして、1937年から亡くなる1953年まで、多数の切手デザインを手掛けました。切手デザイナーとしての仕事もしていたのです。

本コレクションは、彼の挿絵作品の当時のオリジナル印刷、彼のデザインによる切手および使用例等を示しています。



仕事場のデュラック(スタンプショウ2000にちなむ切手シート イギリス 1998年発行)